

の紹介いたしました。その中で石油の使用量は米が一位、二位の座を日本が平成十五年に中国に抜かれ三位になったこと、石油の埋蔵量は五十年前は五十年と云われていましたが、今も同じく五十年と云われているように技術が進歩していること。今後は天然ガス、メタンハイドレート：等まだ皆さんの生きていく間は大丈夫ですが、深刻な問題は二酸化炭素排出問題、地球温暖化問題でしょう。クリーンなエネルギーの開発が要求されています。

最後にスポーツの話（多少自慢話で恐縮）を二例紹介いたします。昭和電工（市原）時代に卓球部をつくりまして、猛烈に練習いたしました。私は部長兼マネージャーで地元との渉外や会社との遠征費・休暇等の交渉役でした。ある年全国産業人卓球大会千葉県予選で準優勝しました。優勝の川崎製鉄（現在のJFE）が昨年の優勝のためシード、二位の昭和電工も全国大会に出る権利を得まして、以来、皆さんには全国大会に行ったよと

いつています。

日本エラストマー（大分）時代には軟式野球部（JECクラブ）をつくりました。サードを守る監督、いわゆるプレイングマネージャーでした。ある年、合成ゴムの増設で新入社員のなかから三人を補強したお蔭で、サードの座を失い、監督に専念いたしました。その後OBS（大分放送）「おはよう野球大会」に出ました。これは社会人が出勤前に試合をするものです。二四二チームが参加しました。結果は準優勝、優勝は大分鉄道管理局（現在のJR）でした。準優勝祝賀会で若手の一人が云いました。「今回、準優勝出来たのは曾宮さんのお蔭です。」良いこと云うなど聞いていたら「選手としてサードを守らなかつたからです。」と続きました。皆さん大笑いの内に祝賀会は終了いたしました。

あれこれ取り留めのないことを話しましたが、文武両道の川高の皆さんに少しでも参考になればと思います。これから皆さんのご活躍を願って本講座を終わります。